消費者問題に関する特別委員会

委員一覧(25名)

委 理	員長 事	山本 金子	恵美	(公明) (民主)	下田 徳永	久志	(民主) (民主)	末	泉松	信介		
理	事	島田	智哉子	(民主)	姫井	由美子	(民主)	松	下	新平	(自民)	
理	事	柳澤	光美	(民主)	平野	達男	(民主)	松	村	祥史	(自民)	
理	事	世耕	弘成	(自民)	藤原	良信	(民主)	魚	住	裕一郎	(公明)	
理	事	森	まさこ	(自民)	森	ゆうこ	(民主)	大	門	実紀史	(共産)	
		大河原	泵 雅子	(民主)	有村	治子	(自民)	近	藤	正道	(社民)	
		自見	庄三郎	(民主)	石井	みどり	(自民)					
		芝	博一	(民主)	岩城	光英	(自民)			(22. 1. 18	3 現在)	
												1

(1) 審議概観

第174回国会において、本特別委員会に 付託された法律案はなく、付託された請願 1種類1件は、審査未了となった。

[国政調査等]

3月17日、消費者行政の基本施策について福島内閣府特命担当大臣から所信を聴取した。

3月23日、予算委員会から委嘱された平成22年度内閣府(内閣本府(消費者委員会関係経費)、消費者庁)予算の審査を行い、ホームページを始めとする消費者庁の広報・情報提供の在り方の見直し、独立行政法人国民生活センターの運営費交付金を増額する必要性、海外において日本人が被害に遭う消費者事故への消費者庁の対応、地方消費者行政活性化基金につき、使い勝手を改善した上で本予算に計上しなかった理由、地方消費者行政活性化基金の効果的な活用に向けた検討、特定商取引法による勧誘の規制だけではなく、マルチ商法の仕組み自体を規制する必要性、現場の声を踏まえた消費生活相談員の処遇改善等の諸問題

について質疑を行った。

4月9日、消費者委員会事務局の体制強化及び常勤的に勤務する委員の待遇改善の必要性、原料原産地表示の義務化を含むイグサの産地偽装防止のための取組、独立行政法人国民生活センター理事長の選考に当たっての透明性確保、消費者教育推進に当たっての消費者庁及び消費者教育推進会議の役割、独立した事故調査機関の設置に向けた早急な取組の必要性、リスク管理機関を一元化した「食品安全庁」のあるべき姿等の諸問題について質疑を行った。

(2)委員会経過

- 〇平成22年1月18日(月)(第1回)
- ○特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 〇平成22年3月17日(水)(第2回)
- 消費者行政の基本施策に関する件について福 島内閣府特命担当大臣から所信を聴いた。
- 〇平成22年3月23日(火)(第3回)
- 平成二十二年度一般会計予算(衆議院送付) 平成二十二年度特別会計予算(衆議院送付) 平成二十二年度政府関係機関予算(衆議院送 付)

(内閣府所管(内閣本府(消費者委員会関係 経費)、消費者庁))について福島内閣府特命 担当大臣から説明を聴いた後、同大臣、泉内 閣府大臣政務官及び吉良外務大臣政務官に対 し質疑を行った。

[質疑者]

金子恵美君(民主)、森まさこ君(自民)、 魚住裕一郎君(公明)、大門実紀史君(共 産)、近藤正道君(社民)

本委員会における委嘱審査は終了した。

〇平成22年4月9日(金)(第4回)

- ○政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 消費者行政の基本施策に関する件について福島内閣府特命担当大臣、西村外務大臣政務官、 舟山農林水産大臣政務官、高井文部科学大臣 政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。 「質疑者」

姫井由美子君(民主)、石井みどり君(自民)、森まさこ君(自民)、魚住裕一郎君(公明)、大門実紀史君(共産)、近藤正道君(社民)